

2023年3月16日

各位

一般社団法人日本即席食品工業協会  
日本赤十字社

(一社)日本即席食品工業協会と日本赤十字社  
「災害時等における支援協力に関する協定書」を締結  
～「支援者」にも“温かい”支援を～

一般社団法人日本即席食品工業協会(東京都港区、理事長:安藤宏基)と日本赤十字社(東京都港区、社長:清家篤)は、2023年3月13日(月)に「災害時等における支援協力に関する協定書」を締結しました。

日本赤十字社は災害が発生した際、ただちに救護班を派遣し、救護所の設置、被災現場や避難所での診療、こころのケア等の活動に従事しています。従事している職員は、災害の厳しい状況を目の当たりにするなど、ストレスを受け緊張状態に置かれている場合が多く、災害発生時の活動に従事する支援者“隠れた被災者”と言われています。

日本即席食品工業協会は、こうした状況に置かれながらも災害時に活動を続ける日本赤十字社職員が温かい食事を取ることで、災害現場等で緊張を和らげ、それが被災された方々のために必要な活動につながることを期待し、災害が発生した際に日本即席食品工業協会会員の即席めんを無償提供する協定を締結することになりました。

本協定の締結は、災害発生初期から復興支援活動までを担う日本赤十字社職員にとって、大きなサポートとなるものであり、これまで以上に被災者に寄り添った活動を進めていくこととしております。

災害時等における支援協力協定の概要

1. 日本即席食品工業協会からの提供物資

- ・即席めん

2. 提供物資の活用場所

- ・以下の活動を行う日本赤十字社各都道府県支部、各医療施設、各血液センター、救護所等
  - 医療救護
  - こころのケア
  - 救援物資の備蓄及び配分
  - 血液製剤の供給
  - 義援金の受付
  - その他応急対応



3. 内容

- ・災害応急対応及び災害復旧対応等で活動する日本赤十字社職員を対象とした即席めんの無償提供

本件に関するお問合せ  
toiawase@sokuseki-kyokai.com